

「えっ？

プレスの検査って？」

働く人の身の安全を守る為の手助けに少しは貢献出来ているかなと思いつつ、プレス機械の検査業務を行っております。

時々、プレス機械を設備されているお客様から「プレスの検査ってなに？」とお尋ねされることがあります。

プレスの検査とは、労働安全衛生法により年、1回以上有資格者による検査を行うことが義務づけられております。

検査を受けておられないプレスを使用し事故や災害がおきた場合、改善命令、使用禁止等の処分を受けますので注意してください。

▼ 特定自主検査参考費用 ▼

機械プレス (フリクションクラッチ)

45ton~150ton ¥18.500~¥35.500

液圧プレス

10ton~300ton ¥12.500~¥42.500

(往復日当、交通費、経費は別途)

初回検査は特典付!! (フルハップ登録検査業者)

「御見積り承ります。」

転ばぬ先の杖

プレス機械の検査業務を行っておりますと、昨今特に感じていることがあります。

プレス機械のガイドをスムーズに動かす為のグリス管、またはオイル管が多く破損しているケースがあります。

破損したまま使用していると、ガイドがスムーズに動かなくなり、かじって大きな故障になる可能性があります。

又、昨年、昭和40年代頃の油圧式シャーリングでの実際の話ですが、専門的になりますアキュムレーターと言って、酸素ボンベを小さくしたようなものがあります。

ゴム袋の中にチッ素ガスが封入してあり、油を蓄圧しておいて必要な時に使用する油圧ポンプの様な役目をする機器です。

車のタイヤの空気が自然に抜けるように、アキュムレーター内のチッ素ガスが、ガス漏れし機械が正常に動かないと言うような事がありますので注意して定期的に点検してみてください。

油圧パワー



『小型油圧装置から 1.000ton の油圧プレスまで。油圧専門で30年。』

3.000 件以上の油圧装置製造、メンテナンスの実績でお役に立ちます。』

ニューズレター購読ご希望の方は、

下記必要事項を入力上、FAX 又は、メールにて送信して下さい。購読は無料です。

会社名

TEL

FAX